



雪遊びに必要な装い



スノーコンビ



上下がつながっているスキーウェアが着脱しやすいです。ファスナーが首元まで閉まるものは暖かく、雪が入りにくいです。

冬の長靴

冬の厚手の靴下を履いて寒さ対策！



雪の入らない長さが望ましいです。また、雨用は足が冷たくなるので、冬用の中が暖かいものをおすすめです。ゴム製の靴底が滑りにくいです。

足カバー



着用すると、スノーコンビと長靴の間から雪が入りにくくなります。ゴムバンドが伸びると外れやすいので、注意しましょう。

手首が長めの手袋

ナイロン地がおすすめ！



手首が出る場合は、不要な靴下の足首部分を切り取り、手袋に縫い付けると脱げにくくなります。ゴム紐をつけて袖に通すと、脱げても落とす心配がありません。

帽子



耳までかくれるもの、つばのないものが、暖かくてケガの危険も少ないです。外れないように、首にかかる部分にゴムを付けると良いです。

札幌の冬を楽しもう♪



- ・寒い中でも、体を動かして遊ぶと汗をかきます。乾きやすい綿の肌着を着せたり、室内に入ったら汗を拭いてあげたりしましょう。
- ・子どもは、遊びに夢中になると体の冷えに気づかずに遊び続けることがあります。唇の色などを目安にし、休息をとるなどしましょう。
- ・大人もスキーウェアや防寒着、スノーブーツや長靴、手袋、帽子、マフラーなどを身につけましょう。